

平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年 8月5日 (月)

会場 日立市民運動公園中央体育館

【男子の部】 第4日目 Aコート 第1試合

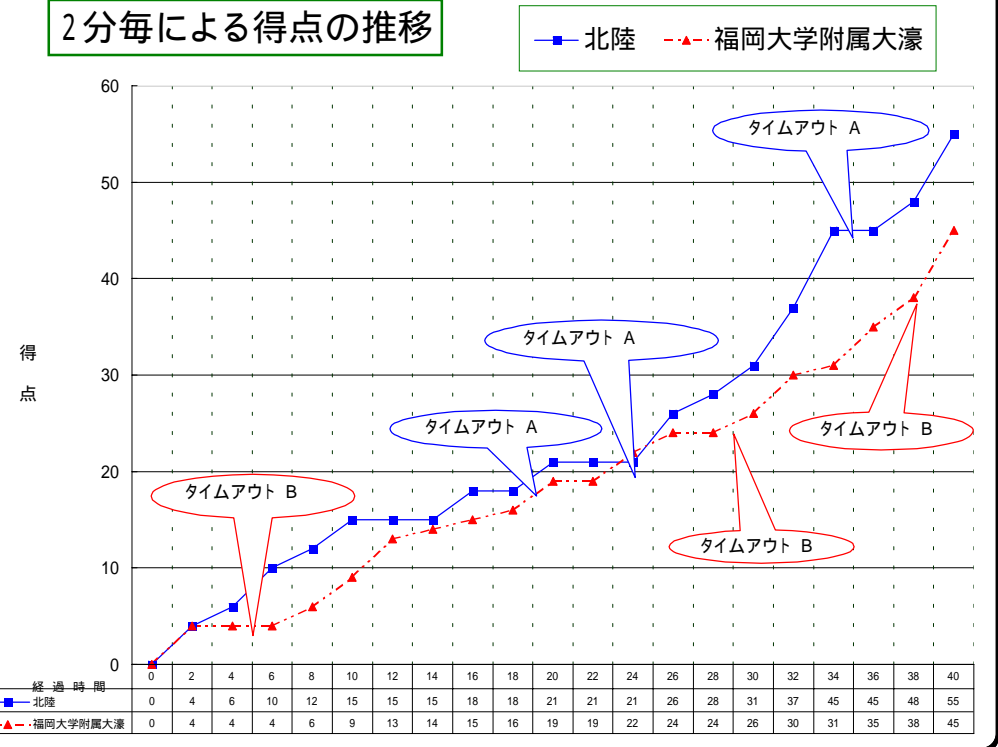
チームA 北陸 福井	55	{ 15 1Q 9 6 2Q 10 10 3Q 7 24 4Q 19 OT	45	チームB 福岡大学附属大濠 福岡
-------------------------	-----------	--	-----------	-------------------------------

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	石崎 巧	14	0	3	2	15	10	12	4	1	8	9	2	2	3	39
5	網野 奈	7	0	0	3	7	1	2	2	2	1	3	1	2	1	40
6	小柳 龍一	16	5	15	0	2	1	2	4	1	10	1	2	2	0	40
7	中山 賢吉															DNP
8	金野 力															DNP
9	王 昱晨	9	0	0	3	13	3	10	2	4	12	2	0	0	2	32
10	陳 金全	2	0	0	1	3	0	2	3	1	4	0	1	0	1	8
11	加藤 亮平	7	1	5	1	8	2	2	0	3	7	6	2	3	0	40
12	長田 陽佑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
13	築館 潤															DNP
14	山本エドワード															DNP
15	西村 文男															DNP
コーチ	津田 洋道								0							
		55	6	23	10	48	17	30	15	12	42	21	8	9	7	200
		確率	26.1%		20.8%		56.7%				計 54					

福岡大学附属大濠

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	酒井 泰滋	5	1	3	1	4	0	0	5	1	6	4	3	1	1	36
5	松本 怜	9	1	10	1	7	4	5	2	2	6	2	3	1	0	40
6	阿部 勇氣															DNP
7	田上 順一	16	0	0	6	22	4	7	3	3	8	4	1	0	3	40
8	清水 青磁															DNP
9	寒竹 隼人	0	0	0	0	2	0	0	4	1	2	1	0	0	0	17
10	岡田 大地															DNP
11	児嶋 修平	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	7
12	竹野 明倫	9	0	6	3	13	3	4	2	0	4	0	2	2	0	33
13	堤 啓士朗	2	0	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5
14	山下 泰弘	4	0	6	1	9	2	4	3	4	3	1	2	1	0	22
15	福田進之助															DNP
コーチ	田中 国明								0							
		45	2	25	13	58	13	20	22	11	30	12	12	5	4	200
		確率	8.0%		22.4%		65.0%				計 41					

2分毎による得点の推移



戦評

ディフェンスは、北陸がマンツーマン、福岡は2-2-1ゾーンプレイからマンツーマン。
 第1Pから、福岡の注目のガード#5松本に対し、北陸#5網野が徹底してフェイスガードする。これによって、福岡は攻撃の起点を失い、オフェンスのリズムが掴めない。リズムに乗れないせいで、昨日までの疲労が残っているせいか、ディフェンスの出足も昨日と比べ悪い。先にベースをつかんだのは北陸。#4石崎のドライブから得点・アシストでリードする。15対9北陸6点リードで第1P終了。
 第2Pに入り、ますますロススコアの展開に拍車がかかる。両チームともディフェンスが厳しく、特に福岡は北陸の高さを意識してか、シュートをこごとく外す。終盤、不調の福岡#5松本の3Pが決まり、21対19北陸リードで第2Pを終了した。
 第3Pもロススコアの展開だが、福岡#12竹野の速攻で福岡が初めてリードする。その後は一進一退の攻防が続く、終了間際、北陸#6小柳の3Pで5点のリードを奪う。
 第4Pに入り、北陸#6小柳の3Pシュートが要所で次々と決まり、福岡を突き放す。福岡は#7田上の連続ゴールで粘るが差は縮まらない。終盤、福岡はファールゲームに出るが、北陸#9王が1本ずつつながり着実にフリースローを決め、粘る福岡を55対45で振り切った。北陸のここの一番での集中力が光る試合であった。一方、福岡はアウトサイドシュートの不調が響いた。

主審 大野 健男

副審 平原 勇次

記入者 中山 徹也